



The Frédéric Chopin Society of Japan

# 第4回 日本ショパン ピアノコンクール 2019

The 4th Chopin  
Piano Competition  
in Japan 2019

**参加規程**

主催：  
日本ショパン協会  
協賛：

**KAWAI**

もっと伝えたい。感動を。

**Gakken**

**ZEN-ON**



日本・ポーランド  
国交樹立100周年  
(1919～2019年)記念事業



# **The 4th Chopin Piano Competition in Japan 2019**



日本ショパン協会主催の日本ショパンコンクールも第4回を迎えました。5年ごとに開催されるワルシャワのショパン国際ピアノコンクールに先立って毎回これまで多くの才能あるピアニストを送り出してきました。日本にはいまや多くのピアノコンクールがありますが、プロのピアニストを目指す質の高いコンクールは本当に少ないのが実情です。

質の高いコンクールとは曲の演奏のレベルの高さと同時に多くの曲目を演奏できることが求められます。このコンクールはそれにこたえるものであると同時に、ここから巣立った才能あるピアニストがワルシャワのコンクールでの活躍を支援する、という目的も持っています。ご参加いただいた若い方々の才能溢れる演奏を期待しております。

日本ショパン協会会長 小林 仁

# 第4回 日本ショパンピアノコンクール2019

I. 名 称：第4回 日本ショパンピアノコンクール2019

II. 期日および会場：

第1次予選／2019年12月2日（月）カワイ表参道「パウゼ」  
2019年12月3日（火）　　　　　　〃  
第2次予選／2019年12月5日（木）　　　　　　〃  
本　　　選／2019年12月7日（土）さくらホール

- カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」（第1次予選、第2次予選）  
東京都渋谷区神宮前5-1 TEL.03-3409-2511  
（東京メトロ表参道駅 A1出口徒歩1分）
- 渋谷区文化総合センター大和田4F さくらホール（本選）  
東京都渋谷区桜丘町2-3-21 TEL.03-3464-3251  
（渋谷駅から徒歩5分、大和田シャトルバス ハチ公バス 約2分）

III. 主 催：日本ショパン協会

IV. 協 賛：株式会社 河合楽器製作所  
株式会社 学研ホールディングス  
株式会社 全音楽譜出版社

V. 後 援：駐日ポーランド共和国大使館  
The Fryderyk Chopin Institute、ポーランド広報文化センター  
公益社団法人 日本演奏連盟、公益財団法人 日本ピアノ教育連盟  
毎日新聞社、株式会社 音楽之友社、月刊ショパン

# 第4回 日本ショパンピアノコンクール2019 参加規程

## 1. 参加資格

1984年1月1日から2004年12月31日までの間に出生した者。

## 2. 参加募集人数

60名

(応募者が60名を超えた場合、書類選考を行なう)

## 3. 課題曲

すべての課題曲は、フレデリック・ショパンの作品のみで構成される。

### ●第1次予選：

次の1)と2)の合計3曲を演奏する。

演奏時間は合計15分程度とし、演奏順序は任意に決めてもよい。

但し、1)のエチュード2曲は、連続して演奏しなければならない。

1) エチュードを次のア)、イ)の2グループよりそれぞれ1曲ずつ、計2曲を選択。

ア) ハ長調 作品10-1

嬰ハ短調 作品10-4

変ト長調 作品10-5

ヘ長調 作品10-8

ハ短調 作品10-12

イ短調 作品25-11

イ) イ短調 作品10-2

ハ長調 作品10-7

変イ長調 作品10-10

変ホ長調 作品10-11

イ短調 作品25-4

ホ短調 作品25-5

嬰ト短調 作品25-6

ロ短調 作品25-10

2) 次の10曲より1曲を選択。

バラード 第1番 ト短調 作品23

バラード 第2番 ヘ長調 作品38

バラード 第3番 変イ長調 作品47

バラード 第4番 ヘ短調 作品52

舟歌 嬰ヘ長調 作品60

幻想曲 ヘ短調 作品49

スケルツォ 第1番 ロ短調 作品20

スケルツォ 第2番 変ロ短調 作品31

スケルツォ 第3番 嬰ハ短調 作品39

スケルツォ 第4番 ホ長調 作品54

### ●第2次予選：

次の1)～4)を演奏する。演奏時間は合計30分～40分とし、演奏順序は任意に決めてもよい。

1) 次の12曲より1曲を選択。

ノクターン ロ長調 作品9-3

ノクターン 嬰ハ短調 作品27-1

ノクターン ハ短調 作品48-1

ノクターン 嬰ヘ短調 作品48-2

ノクターン 変ニ長調 作品27-2  
ノクターン ト長調 作品37-2  
ノクターン ホ長調 作品62-2  
エチュード ホ長調 作品10-3

ノクターン 変ホ長調 作品55-2  
ノクターン ロ長調 作品62-1  
エチュード 変ホ短調 作品10-6  
エチュード 嬰ハ短調 作品25-7

2) 以下のワルツより1曲を選択。

ワルツ 変ホ長調 作品18  
ワルツ 変イ長調 作品34-1  
ワルツ ヘ長調 作品34-3

ワルツ 変イ長調 作品42  
ワルツ 変イ長調 作品64-3

3) 以下のポロネーズより1作品を選択。

アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 作品22、  
ポロネーズ 嬰ハ短調 作品44、ポロネーズ 変イ長調 作品53、  
幻想ポロネーズ 変イ長調 作品61  
2つのポロネーズ 作品26 (2曲とも演奏すること)

4) 任意の曲を選択。(他のいずれのプログラムとも重複しないこと)

●本 選：

次の1)と2)を演奏する。曲の演奏順序は1)と2)のいずれから始めてもよい。  
但し、2)のマズルカについては、以下に従うこと。

1) 次の①～③より1作品を選択。

- ①ソナタ 第2番 変ロ短調 作品35  
(第1楽章の繰り返しは自由。但し、第2楽章および第3楽章の繰り返しは行うこと。)
- ②ソナタ 第3番 ロ短調 作品58 (第1楽章の繰り返しは省く。)
- ③プレリュード 作品28

2) 次の作品番号のマズルカの中から1シリーズ全曲を選択。

作品17、24、30、33、41、50、56、59

各マズルカはその作品中の番号順に演奏しなければならない。  
マズルカ作品33および作品41は、以下の番号順で演奏しなければならない。

作品33：嬰ト短調 第1番	作品41：ホ短調 第1番
ハ長調 第2番	ロ短調 第2番
ニ長調 第3番	変イ長調 第3番
ロ短調 第4番	嬰ハ短調 第4番

〈注意事項〉

- a) 演奏はすべて暗譜によること。
- b) いったん提出した課題曲は、原則として変更することは出来ない。
- c) 参加申込書の演奏課題曲記入欄に、予選、本選とも洩れなく、曲名、調性、

作品番号、曲番号、演奏時間を正確に記入すること。

- d) 第1次予選および第2次予選は、できるだけ時間超過のないよう選曲すること。もし演奏が時間を超過した場合には、審査員は進行上演奏を中断させることが出来るが審査には影響しない。
- e) 第1次予選では、出場者数と時間の関連により、あらかじめ演奏曲目を審査員より指定する場合があるが、これは審査の採点には関係しない。

#### 4. 演奏順

コンクール事務局で決定し、各参加者に参加証送付時に通知する。なおこの演奏順は第1次予選から本選まで同じとする。

(申込み受付順と演奏順は、同一ではない)

#### 5. 審査

- a) 演奏の審査については、審査員の採点によって行なう。
- b) 各予選および本選の演奏は、すべて公開される。
- c) 審査に関わる内容については審査員会に帰属し、これに不服を申し立てることはできない。

#### 6. 審査員

審査員長：小林 仁(日本ショパン協会会長)

審査員：植田克己、海老彰子(以上 日本ショパン協会常務理事)、  
青柳いづみこ、江崎昌子、岡本美智子、加藤一郎、揚 麗貞

(以上 日本ショパン協会理事)

海外招聘審査員 1～2名予定

(審査員は事情により変更になる場合もあります)

#### 7. 発表・表彰式

予選、本選とも全演奏終了後に直ちに採点を行ない、結果を発表する。

また、本選終了後に表彰式を執り行なう。

#### 8. 表彰

- a) 第1位：賞状、トロフィー及び賞金¥300,000
- b) 第2位：賞状、トロフィー及び賞金¥200,000
- c) 第3位：賞状、トロフィー及び賞金¥100,000

なお、上位入賞者には協会主催の演奏会に出演の機会が与えられる。

(上位3名には弦楽六重奏版コンチェルト及び弦楽付き室内楽、



他入賞者はジョイントリサイタル)

[2020年5月下旬、カワイ表参道「パウゼ」にて“ショパン・フェスティバル”開催。]

## 9. 参加申込み方法

a) 申込み：日本ショパン協会所定の申込み用紙に以下を記入し、写真、生年月日を証明するもの(パスポート・運転免許証・健康保険証のコピーまたは住民票)を添えて申込むこと。

●申込み用紙には下記項目を、判読し易い文字で記入する。

①本人の氏名(フリガナ、およびローマ字表記)、性別

②生年月日(西暦で記入)、年齢(2019年12月2日現在)

③最終学歴、学校名(在学中の場合は学年も記入)

④現住所および帰省した場合の住所(いずれも電話番号およびファクス番号を明記すること)

⑤携帯電話番号、およびE-mailアドレス

⑥音楽学習歴(師事した教師名と学校名)、およびコンクール受賞歴や主な公開演奏歴を、西暦年を付けて箇条書きとする。

⑦演奏課題曲

●タテ4cm×ヨコ3cmの上半身を撮影した最近の写真を2枚用意し、1枚を申込み用紙に貼り、もう1枚を添付する。

b) 参加申込み先

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-27

住友不動産品川ビル2F(株)河合楽器製作所内

日本ショパン協会

《第4回 日本ショパンピアノコンクール2019係》

TEL. 03 (6718) 4239 FAX. 03 (6712) 4013

c) 申込み期間：2019年10月1日(火)から10月11日(金)(当日消印有効)。

●郵送のみ受け付ける。(電話による申込みは受け付けない)

●応募者の定員を超えた場合は、書類選考を行ない、その結果については10月25日(金)までに応募者全員に通知する。

●参加承認の通知を受けた者は、参加費を11月1日(金)までに郵便振替にて納入する。(ただし振込手数料は参加者負担のこと)

●参加者には入金確認の後“コンクール参加証”を交付し、参加者は予選・

本選とも、コンクール会場にこの参加証を必ず持参のうえ、会場係員に提示すること。

d) **参加費：30,000円**

e) いったん納入した参加費は、理由の如何を問わず返金しない。また、参加を承認された後に棄権した場合も同様とする。

#### 10. 参加・出場についての注意事項

a) コンクール参加に関する旅費・交通費・宿泊費等は参加者の負担とする。

b) コンクール出場のための練習場は参加者自身で手配すること。

※但し、遠隔地よりの参加者については、第1次予選の演奏終了以降の練習室の手配を考慮するので、事前に申し出ること。(但し、必ずしも希望に沿えない場合もある)

c) 出場者は予選・本選とも必ず参加証を持参のうえ、指定された日・時までに来場し、会場受付に提示して、以後は係員の指示に従うこと。

d) 遅刻は棄権と見なされることもある。やむを得ない事情により遅れる場合は、速やかに主催者に連絡すること。また、やむなく棄権する場合は、必ず事前に主催者に連絡すること。

以上

---

ショパン協会国際連盟会員  
日本ショパン協会

〒140-0002 東京都品川区東品川4-10-27  
住友不動産品川ビル2F (株)河合楽器製作所内  
TEL.03(6718)4239 FAX.03(6712)4013  
<http://chopin-society-japan.com>  
E-mail:chopin@kawai.co.jp

**KAWAI**

もっと伝えたい、感動を。

株式会社 河合楽器製作所  
KAWAI MUSICAL INSTRUMENTS MFG. CO., LTD.